アイセル21静岡市女性会館 情報誌

WAVE

vol.80
2015.03
TAKE FREE

誰もが自分らしく生きる社会を実現するために。

静岡市女性会館では、内閣府の地域における女性活躍推進モデル事業を受け、静岡市初の女性限定人材データバンク「Jo-Shizu メンターバンク」を開設しました。そのキックオフイベントとして、2月6日に「先輩女子のキャリアストーリー」を開催しました。詳細は5Pにてご紹介。

▲「先輩女子のキャリアストーリー」会場（2月6日）

contents

02 地域福祉を支える人 working woman
04 静岡在住女性543人に聞いた 県外の人に喜ばれる観光スポットはどこ?
05 Jo-Shizuメンターバンク開設！

WOMEN'S CENTER SHIZUOKA CITY

静岡市女性会館では、女性も男性も誰もが自分らしく幸せに生きることのできる社会を目指し、課題解決型事業に取り組んでいます。困難を抱えた女性をサポートする仕組みや居場所づくり、講座の実施に加え、地域のセーフティネットのひとつとして静岡市女性会館が機能することを目指しています。

編集・発行
静岡市女性会館

特集

working woman

地域福祉コーディネーター　小久江陽子さん

地域福祉を支える人

POINT 地域の中でつながりをつくり出す

静岡市でも一人暮らしや高齢者だけの世帯が増加しています。認知症のお年寄りの徘徊（はいかい）、ゴミ屋敷などが身近な問題となる中、地域の支え合いの仕組みづくりを進める「地域福祉コーディネーター」の仕事が注目されています。いきいきと働く女性を訪ねるシリーズ「working woman」第3弾は、地域福祉コーディネーターとして中部地区を担当する静岡市社会福祉協議会職員の小久江陽子さん（37）にお話を伺いました。

ひとりの困りごとを地域で

―地域福祉コーディネーターの仕事を簡単に説明してくれますか？

あらゆる地域福祉に関わる仕事をします。小学校区単位で地域福祉を考えていく地区社会福祉協議会という組織が担当地区において生まれつつあり、その立ち上げ、応援のほか静岡発の地域ミニデイサービス（S型デイサービス）や子育てサロンなどの居場所づくり、ボランティア活動の推進、学校や地域での福祉教育活動、地域防災などにも携わっています。昨年6月に社会福祉協議会の総合相談事業がスタートし、伴走型支援にも取り組んでいます。

―地域福祉を育てたり、つないだりするイメージですね。実際にはどんな事例がありますか？

ひとりの困りごとを地域の課題として考えてもらうよう展開します。高齢の二人暮らしで、お一人が病気で緊急搬送されたことから支援介入をしたケースでは、地域包括支援センター、行政、地域のキーマンとなる方にも加わってもらい、見守る仕組みを地域の方と一緒に考えていきました。伸び放題の庭木とゴミで覆われていた家がきれいになり、日光が入るようになると、地域の人との関わりに抵抗があったお二人に変化が生まれました。生活がコントロールできなくなって、本当は困っていらしたのです。相性のいいキーマンを探すことも私たちの重要な役目です。

障がいがあったり、経済的に困窮していたりと複合的な困難を抱える家族に、介護保険や就労支援制度など公的支援制度を結びながらサポートするケースもあります。

オリジナルの仕組みを

―仕事を続ける原動力は何ですか？

地域の力をどうやって引き出すか。住民の皆さんに支え合いの必要性をじわじわと繰り返しお伝えしていくのですが、気持ちがむくっと動き出す瞬間があります。以前、ある学区で講座を指導した際、『社協さんの仕組みの案を持ってきてよ』と受身だった参加者が、打ち

城内地区社会福祉協議会での意見交換（1月19日）

合わせを重ねる中で、『自分たちで考える必要がある』と言い出した瞬間がありました。その場に立ち会えてよかった。この仕事を選んでよかったと思う一瞬です。

―同じ市内でも地域性が異なるのですか？

若いファミリーが多い地区は子育て支援の取り組みが、高齢化率の高い山間地は買い物支援、巡回バスの取り組み、というようにニーズが異なってきます。地域性も異なり、私が担当している近隣5つの地区でも、エプロン姿でサロンに出てくる地区もあれば、おしゃれをして出てくる地区もあります。地域オリジナルの仕組みが必要なんですね。

昨年春、公的制度以外の生活支援サービスの充実を目指した住民相互のボランティアグループ『生活応援しずおか（通称SOS）』が葵区麻機地区に誕生しました。電球の取り替え、ゴミ出し、古紙や不燃物の整理・片づけなどを、ボランティアに気軽に頼める仕組みです。近くに身内がいない人には心強いサービスになると思います。今後は、介護をしている人を支える仕組みづくりにも取り組んでいきたいと思っています。

地域独自の仕組みづくりに力を注ぐ小久江陽子さん（写真中央）

仕事を選んだ動機と略歴を教えてください。

父親が腎臓透析を受けていた関係で、難病患者団体の一員としてよく国会へ陳情に出向いていました。当事者の方々は皆大変そうで、元気な人が陳情に行けばもっと意見が通るのではないかと思ったのが高校生のころ。社会福祉協議会に入りたいと思い、専門学校で福祉行政を学んで、21歳で就職しました。7年間、障がい者施設に関わりましたが、行き詰まりを感じ、通信制大学に編入して社会福祉士の資格を取りました。目的が明確なので吸収も早く、経験を積んでから入学したことは正解だったと思います。福祉の理論を学び、さまざまな人と出会って視野を広げたことが大いに役立っています。

夫は頚椎損傷により車いすで生活しています。住む、暮らすという生活の基本から困難に直面する、私自身も当事者です。

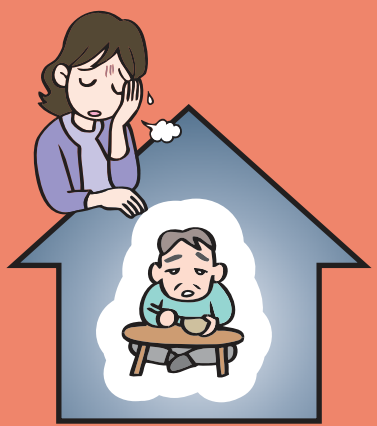
メモ＝地域福祉コーディネーターは、福祉専門職の仕事。コミュニティソーシャルワーカー（CSW）とも呼ばれ、昨春放映のNHKドラマ「サイレント・プア」で、地域の人々と奮闘する主人公を深田恭子さんが演じて関心を集めた。静岡市内には葵、駿河、清水の3区に計14人が、少ない人で5、多い人では十数の小学校区を受け持って活動している。

▼静岡市社会福祉協議会・葵区地域福祉推進センター
〒420-0846　静岡市葵区城東町24-1
静岡市地域福祉交流プラザ内　TEL 054-249-3183

CHECK　講座「今から考える　親の家の片づけ」

女性会館は4月18日（土）午後1時から、「親の家の片づけ」をテーマに地域の課題や対処法を探る講座を開きます。対象は40歳以上の男女です。親が施設に入ることになり持ち物整理に困った、実家の片づけを巡って親子の仲が険悪になった―そんな話題が新聞やテレビによく登場します。前半は高齢化に伴う困りごとについて地域福祉の現場からの報告、後半は整理収納アドバイザー中田香苗さんが具体的なアドバイスを紹介します。

参加無料。定員は30人。参加申し込みは4月1日（水）午前10時から電話かHPで受け付けます。



TEL：054-248-7330　　HP：http://aicel21.jp/

観光分野における
ニーズ調査から

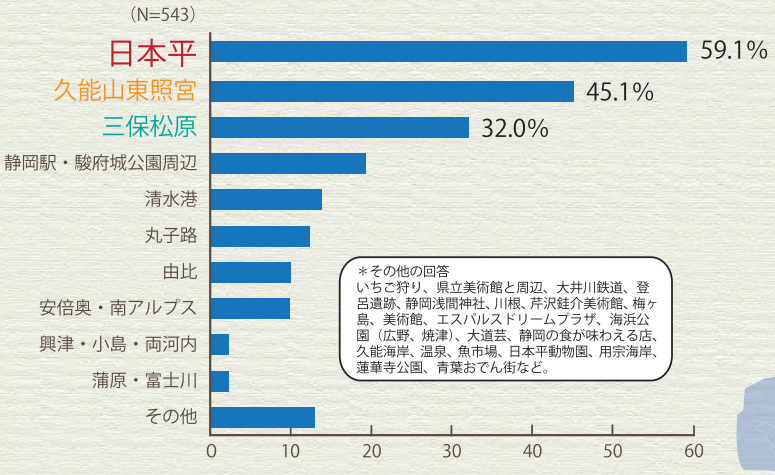
静岡在住女性 543 人に聞いた

県外の人に喜ばれる観光スポットはどこ？

文部科学省「成長分野等における中核的専門人材養成等の戦略的推進」事業の一環として、静岡市女性会館では「観光分野における女性の人材育成プロジェクト」を立ち上げました。ニーズ調査結果の一部をご紹介します。

Q あなたが県外のお客様をお連れして、喜ばれた県内中部地域内の場所はどちらですか。

調査対象：2009 年度から 2014 年度までの静岡市女性会館の主催講座に参加したことのある 20 代から 60 代までの女性 1,652 人
調査期間：2014 年 10 月 22 日～ 11 月 7 日　　有効回収率 =38.6%



●有識者のコメント

ベスト３は世界遺産や国宝というネームバリューによるところが大きいでしょう。中部地域の特徴を挙げると「海あり山あり」。海辺と山間は、景観や食、歴史、文化などの資源が異なり、両方を併せ持つ中部地域は、案内する場所のバラエティーが豊富です。お客様が何度訪れても、案内しがいのあるエリアです。

（地域密着型の観光を手掛ける「そふと研究室」の坂野真帆代表）

CHECK!

女性のための
就職・転職相談＆
働く女性の
キャリア相談

「やりたい仕事が見つからない」「応募しても面接までたどり着かない」「ベストな働き方を見つけたい」などの悩みに、経験豊富な専門家が個別で面談します（1 人 50 分）。

詳細は女性会館の
ＨＰをご覧ください。
http://aicel21.jp/

自分らしく働くための就職ガイド

CASE 3

10年同じ職場。不満はないけど このままで良いのか焦り・・・

Q 今の職場で10年間、配置転換や職務内容の大幅な変化なく働いています。結婚や出産の予定もなく、母親になった同級生が立派に見えます。このままずっとこの生活を続けていてよいのでしょうか。

A 10年間同じ仕事に携わっているのですね。その分野の専門性が身について、会社にとっては頼りがいのある存在になっていることが想像できます。最近では、女性も社会人となってはじめて就いた仕事を定年退職まで続ける人が徐々に増えつつあります。職場や職務内容などに不満や疑問があるのでしょうか。

Q 職場や仕事内容に特に不満がなく、人間関係も悪くありません。ただ、私は仕事での経験が狭い分野に限られていて、幅が広がりません。いっそ、転職して経験を積もうかと思います。

A 「様々な経験を積んで何かを得たい」という意欲があるのですね。思い描く理想や周囲の人と現実を比べて「今のままではいけない」という焦りになっているのかもしれません。

生活全般を含めて、「何をしたいのか」を内省してみましょう。仕事面で能力やスキルを身につけたいならば、現在の職場で職務内容の見直しや新たな職域への挑戦意欲を上司に申し出るのもいいかもしれません。職場以外にも学びや交友関係を広げる場はたくさんあります。県や市の公共施設で行われているセミナーを受講したり、趣味のサークルに参加することでも新たな発見や学習ができます。今の気持ちに沿った何かに取り組んでみてください。

転職は「この仕事がしたい」「こうなりたい」という明確な目的が持てた時に検討しましょう。

2016年2月13日 OPEN！

内閣府地域における女性活躍推進モデル事業

女性会館発！

自分らしく生きるための
ヒントをさがそう

Jo-Shizu メンターバンク

http://joshizu.aicel21.jp/

“メンター”とは、経験談やアドバイスを話してくれる身近な先輩女性のことをいいます。
たとえば、これからこんな仕事についてみたい。育児でわからないことがたくさんある･･･など。
静岡市女性会館は、『メンター』と直接会える仕組みを作りました。
『Jo-Shizuメンターバンク』は、ひとりひとりに適したメンターを探す女性向けの人材データバンクです。

今春、メンターを公募します！
興味のある方は女性会館へお問合せください。

知りたい！ メンターバンク キックオフイベントを開催しました！

先輩女子のキャリアストーリー @ s.n.d.café

オルタナティブスペース・スノドカフェ

2月6日（金）の夜、七間町のスノドカフェで、先輩女性3人からキャリアストーリーを聞くイベントを開催しました。集まったのは、自分のこれからについて考えたいという20代～30代の女性約30人。「好きだった片付けで起業した」「育休を2回取得した」「夫は転勤族だった」という先輩女性から、自身の体験やアドバイスをお聞きしました。
女性が働く上で大切なこととして挙がったポイントは「人とのつながり」「仕事のときは仕事に、家庭では家庭のことに集中する」「やると決めたことはやる」など。働く女性には、それぞれ悩む時期があり、自分なりの解決方法で乗り越えてきた体験談が披露されました。
参加者アンケートからは、「私は私らしく頑張ろうと思うことができた」「自分のキャリアに悩むことが多く、先輩方が頑張っている話を聞けてとても励みになった」などの感想が聞かれました。

講座終了レポート

協働講座
収納・協働の達人が語る 自分ワクワク計画

10月25日、ファシリテーターズ静岡さんとの協働講座「収納・協働の達人が語る 自分ワクワク計画」を実施しました。
整理収納アドバイザーの中田香苗さん、浜松市市民活動センター長の長田治義さんらを講師に、「整理収納術」と「市民協働」という異なるテーマから、旧来の性別役割分担に関わらずワクワク生きることの大切さについてお話いただきました。
参加者からは、「とても元気になれた」「行動したい」など、前向きな感想が寄せられました。

協働講座
聞いて綴ろう あなたと私のライフヒストリー

激動の時代を駆け抜けた女性たちの足跡を残そうと、約40年活動を続ける「静岡女性史研究会」と協働講座を実施しました。11月26日の公開講座は、朝日新聞社編集委員の大久保真紀さんから、取材で出会った国境を越えた女性たちの生き方や苦労を。12月10日は、一橋大学特任講師の平井和子さんからジェンダーの視点を大切にしたライフヒストリーの聞き書き法を。12月17日は、メンバーのこれまでの活動を紹介。
新たなメンバーに加わった講座参加者もおり、今後の活動に意欲を燃やしています。

協働講座
まるでマジック！ みんな輝くむそうのしごと

1月21日、「NPO法人ぴゅあ」との協働講座を実施しました。障がいがあってもなくても、「ふつう」に暮らせる社会を目指して全国へと活動を拡げている「社会福祉法人むそう」の取組みについて、代表の戸枝陽基さんにご講演いただきました。
参加者アンケートでは、「考えもしなかった発想や考え方を知り、視野が拡がった」「やってできないことはないと思った」など、戸枝さんのお話に刺激を受けたことが窺える声が多く寄せられました。

INFORMATION

今年も開催！ 元祖
カジダン・イクメン フォトコンテスト

作品募集

あなたの身近にいる
カジダンやイクメンを
ご紹介ください。

5/7締切

最優秀賞は、お食事券もしくは図書カード10,000円分。
ほか協賛企業からの副賞あり。

応募の詳細はHPへ！

静岡市女性会館

図書コーナーご案内

図書コーナーは、男女共同参画社会実現のために、情報の力で女性をエンパワーメントすることを目的とした女性問題の専門図書館です。
図書・情報の専門スタッフが、より良い人生をすごしていただくためのお手伝いをします。
女性、男性を問わずご利用ください。

◆場　　所　静岡市女性会館１Ｆ
◆利用時間　9:00 ～ 19:00
◆休 館 日
・第 2、4 月曜日
・年末年始（12 月 27 日～ 1 月 4 日）
・蔵書点検期間、図書整理日ほか
◆貸出点数
・図書、雑誌あわせて 5 点
・CD、カセットあわせて 2 点まで
◆貸出期間　2 週間
◆貸出方法
貸出には図書コーナー専用の利用者登録カードが必要です。
免許証、保険証など公的機関発行の証明書をお持ちくだされればその場で発行します。

1年を振り返って

地元新聞の記者から女性会館館長へ、ほぼ1年がめまぐるしく過ぎました。未経験の業務も多くお詫びしたいことは数々ありますが、取材を通じて交流のあった方々が事務室をのぞいてくれたり、外で声を掛けてくれたり。少しだけ男女共同参画の間口が広がったかなと思います。

14年度、女性会館は2つの長期講座に挑みました。「育休ママのキャリアカレッジ」と「団塊世代向け男性カレッジ」です。「育休―」は受講生の意欲が高く、どのレポートも満点をつけたくなる完成度でした。全10回、約半年ですから、一時保育でお預かりした赤ちゃんはすっかり子どもの表情に。男性カレッジでは、生活の力を磨くうちに皆さんが打ち解けて、自主グループが誕生する機運です。

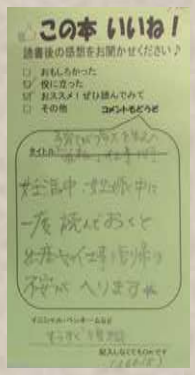
昨年11月の「女性に対する暴力をなくす運動」期間中は、初のパープルライトアップイベントを静岡市と共催することができました。少人数のスタッフながら、「観光分野における女性人材育成プロジェクト」（文部科学省）、「地域における女性活躍推進・メンターバンク構築事業」（内閣府）の2つの国の委託事業にも全力で取り組んでいます。

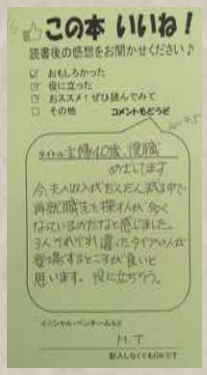
15年度も女性会館ならではの企画を打ち出してまいります。引き続き見守ってくださいますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

館長　川村美智

この本いいね！

おもしろい本を読んだとき、「読んでみて！」と誰かに伝えたくなりませんか？
図書コーナーでは、「いいね！カード」を挟んで本を貸し出しています。「いいね！カード」とは、その本を借りた方が無記名で本の感想、心に残ったフレーズなどを書くカードです。
これまでお寄せいただいた「いいね！カード」は本といっしょに展示したり、図書コーナーだよりに掲載しています。多くの「誰か」がこれを参考に本を選んでくださっています。
あなたと本と誰かをつなぐ「いいね！カード」をどうぞお寄せください。





※今号の居城舜子氏「数字でさぐる」は、休載いたします。次号をお楽しみに。

女性のための相談室

静岡市女性会館相談室では、あなたの悩みを受け止めながら、問題解決へ向かうためのお手伝いをします。カウンセリング、健康相談、法律相談のご予約を受け付けています。（無料・事前予約制）

相談室直通　予約受付時間　火～土／10:00～17:00
054-248-1234

静岡市女性会館　アイセル21

所 在 地	静岡市葵区東草深町 3-18
開館時間	9：00 ～ 21：30
休 館 日	第 2・4 月曜日 年末年始（12 月 28 日～ 1 月 4 日）
T E L	054 - 248 - 7330
F A X	054 - 246 - 7833
Email	mail@aicel21.jp
H P	http://aicel21.jp/

バス
JR 静岡駅北口10番のりば
県立病院高松線
「アイセル 21」前下車

徒歩
JR 静岡駅北口より 30 分
静鉄新静岡駅より 20 分
日吉町駅より 15 分

ACCESS MAP

WAVE
発行年月：2015 年 3 月
編集・発行：静岡市女性会館（指定管理者　ＮＰＯ法人男女共同参画フォーラムしずおか）